

2020年度 事業報告書
(2020年4月1日～2021年3月31日)

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

I. 事業の概況

美術、音楽、舞台芸術などの芸術文化分野における個人、団体の優れた芸術文化活動を促進する活動へ助成を実施した。

また、芸術文化資産を活かしながら芸術文化創造の支援をするため、アサヒビール大崎山荘美術館の運営等の文化事業を行った。

1. 芸術文化活動助成部門

「事業の総括」

選考委員の斬新な評価により、地域性も加味し、助成件数を絞り込み、助成先への貢献を高める助成を行った。

助成授与式については、開催を予定していた（2020年4月6日）が、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令中であったため開催を中止し、助成対象者宛に個別に奨励証を送付した。

助成企画についても、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催延期や中止が相次いだ。開催した企画については全て、選考委員の方々もしくは事務局による活動視察を実施し、助成フォローの充実に注力した。

「事業の概要」

当財団の事業活動の主要分野である美術、音楽、舞台芸術分野への活動助成は、合計30件15,000千円を計画したが、公演延期・中止により、17件8,250千円となった。

内訳は以下の表の通り。

<2020年度助成内訳>

部門名	開催済み	20年度助成 金額（千円）	延期（※）	中止	計
美術	6件	3,000	3件	1件	10件
音楽	3件	1,300	4件	3件	10件
舞台芸術	8件	3,950	2件	0件	10件
計	17件	8,250	9件	4件	30件

※延期については、2020年度内に実施が確定すれば、2021年に助成実施（持越し）

また、伝統工芸の技術の保存と活用、伝統文化向上に寄与する目的で開催されている日本伝統工芸展へ500千円の助成を行った。

2. 美術館運営部門

「事業の趣旨」

当財団は、1996年から、アサヒビール社より「アサヒビール大山崎山荘美術館」の運営を委託されており、これに伴い、美術館運営事業を行っている。

所蔵品・建物・自然環境という大山崎山荘美術館ならではの資源を活かし、関西はもとより、広く芸術文化の拠点として、情報発信に努めている。

「事業の総括」

子どもから大人まで、幅広く美術の魅力を伝え、一人でも多くの方々にその喜びを伝えていくことを目指し多彩なプログラムを計画するものの、新型コロナウイルス感染防止の見地より2020年2月22日より6月18日まで118日間にわたる臨時休館を行った。

その後、感染防止対策を整え、企画展を一つに絞り2021年3月7日までのロングラン開催とした。

◆企画展について

時期	企画展の名称
2020 6/19～2021 3/7	生誕130年 河井寛次郎展 －山本爲三郎コレクションより

アンケートの満足度集計、来館者数は以下の通り。

(満足度は、5段階評価の「とても良い」「良い」を合算した数値)

単位：％・人

	2020年度 河井寛次郎展	2019年度 清宮質文展
回答率	3.5	2.8
企画展満足度	90.5	85.5
建物満足度	92.9	86.6
庭園満足度	89.1	89.0
スタッフ対応満足度	85.8	76.4
全体満足度	90.8	85.9
来館者数：実績	21,858	9,036
		※直近企画展と比較

「生誕 130 年 河井寛次郎展 —山本爲三郎コレクションより」

河井寛次郎（1890-1966）の生誕 130 年を記念し、山本家から当館に寄贈され、開館以来当館所蔵品の軸である山本爲三郎コレクションを中心に、初期から晩年まで、河井寛次郎の作品 106 点を展覧。

民藝運動を支援したアサヒビール初代社長・山本爲三郎と河井寛次郎との深い友情と信頼関係にもスポットを当てた企画展。

河井寛次郎作品の長年にわたる調査・研究をまとめた図録の作成、河井寛次郎の孫である河井寛次郎記念館学芸員の鷺珠江氏の講演会等を行った。

3. 2020年度 主な事業活動

2020年度（2020年4月1日～2021年3月31日）

年	月	日	項目	摘要
2020	4		2020年度助成授与式	（開催中止、奨励賞を個別送付）
	6	5	第1回理事会（書面決議）	2019年度事業報告他
	6	19	大山崎山荘美術館企画展	「生誕130年 河井寛次郎展」 新型コロナウイルス感染拡大防止の見地より開幕を見送る。 2020年6月19日～2021年3月7日までの開催となる。
	6	26	定時評議員会（書面決議）	2019年度事業報告の報告他
	6	26	第2回理事会（書面決議）	代表理事、業務執行理事選定の件
	11	1	助成公募開始	募集期間：～11月30日
2021	2	2	選考委員会	舞台芸術部門案件の選考
	2	10	選考委員会	美術部門案件の選考
	2	17	選考委員会	音楽部門案件の選考
	3	5	第3回理事会（WEB開催）	2021年度事業計画書他

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

理事の異動

2020年6月26日 重任 泉谷 直木 退任 吉井 澄雄
 重任 大西 隆宏
 重任 竹内 順一
 重任 尾崎 正明
 重任 木下 直之
 重任 岡部 真一郎
 選任 建畠 哲

同日付で、代表理事に泉谷直木、業務執行理事に大西隆宏が選定された。

監事の異動

2020年6月26日 重任 松田 隆次 退任 西村 勝秀
 選任 飯塚 昇

評議員の異動

2020年6月26日 重任 村上 仁志 退任 末松 謙一
 重任 高嶋 達佳 退任 前田 新造
 重任 根津 公一 退任 勝木 敦志
 重任 大林 剛郎
 選任 奥 正之
 選任 加賀美 昇
 選任 谷村 圭造

2020年度末の現職役員、評議員及び選考委員は次の通り

役職名	氏名	担当職務	主な職業
代表理事	泉谷 直木	本法人代表	アサヒグループホールディングス(株)特別顧問
業務執行 理事	大西 隆宏	業務全般	財団常勤
理事	竹内 順一		東京藝術大学名誉教授
同	尾崎 正明		茨城県近代美術館館長
同	木下 直之		静岡県立美術館館長
同	建畠 哲		多摩美術大学学長
同	岡部 真一郎		明治学院大学教授
監事	松田 隆次		松田法律事務所
同	飯塚 昇		公認会計士
評議員	奥 正之		(株)三井住友フィナンシャルグループ名誉顧問
同	村上 仁志		三井住友信託銀行(株)名誉顧問
同	高嶋 達佳		(株)電通相談役
同	根津 公一		根津美術館館長
同	大林 剛郎		(株)大林組会長

同	加賀美 昇		アヒグループホールディングス(株)常務執行役員
同	谷村 圭造		アヒグループホールディングス(株)取締役
選考委員	伊東 正伸	美術部門	国際交流基金文化事業部長
同	光田 由里	同	多摩美術大学教授 美術評論家
同	奥田 佳道	音楽部門	音楽評論家
同	安田 和信	同	桐朋学園大学音楽学部准教授 高校部長
同	望月 京	同	明治学院大学教授
同	岸田 真	舞台芸術部門	桜美林大学教授
同	森元 隆樹	同	三鷹市芸術文化センター副主幹/演劇企画員
同	唐津 絵理	同	愛知県芸術劇場シニアプロデューサー

2. 職員に関する事項

大西 隆宏 2020年6月5日 事務局長辞任

山本 和央 2020年6月5日 事務局長就任

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会年月日	議事々項	会議の結果
20-06-05	第1回理事会（書面決議） ・2019年度事業報告、計算書類等承認の件 ・理事候補者の承認の件 ・評議員候補者の承認の件 ・事務局長選定の件 ・定時評議員会招集の件 ・代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告（※）	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認
20-06-26	第2回理事会（書面決議） ・代表理事の選定の件 ・業務執行理事の選定の件	原案通り承認 原案通り承認
21-03-05	第3回理事会（WEB開催） ・2021年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 ・2021年度助成・選考委員会答申書承認の件 ・代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告	原案通り承認 原案通り承認

※コロナの感染状況に鑑み、代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告について書面で理事全員に報告し、理事会での報告を要しないこととした。

(2) 評議員会

開会年月日	議事々項	会議の結果
20-06-18	定時評議員会（書面決議） ・2019年度事業報告の報告、計算書類等承認の件 ・理事選任の件 ・監事選任の件 ・評議員選任の件	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認

4. 許可、認可及び承認に関する事項

該当事項なし

5. 契約に関する事項

該当事項なし

6. 寄付に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	受入年月日
財団運営資金	アサヒグループホールディングス株式会社	120,000,000円	57,000,000円	20-05-08
			40,000,000円	20-07-03
			23,000,000円	20-08-31
2020年度寄付金総額		120,000,000円	120,000,000円	

7. 行政庁指示に関する事項

該当事項なし

8. その他 重要事項

該当事項なし

附 属 明 細 書

2020年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。

2021年6月

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

以上